

高校生が夜景マップ作成



水島コンビナートの夜景

隠れた魅力再発見

児島

児島商工会議所（岡山県）は2月、「児島周辺夜景MAP」を2千部作成し、配布を開始した。同マップは、同所と倉敷市立倉敷翔南高等学校が連携して作成。夜間部の生徒がマップに使用する写真を撮影し、夜景の紹介文も執筆した。観光客や地域外から訪れる人には地域の魅力を知ってもらうツール、地元の人に自分たちの地域のことを再発見するきっかけとして活用してもらおう。マップでは、夜景などを楽しむことができる14のスポットを掲載。コンビナートの工場夜景や夜空に浮かぶ瀬戸大橋を臨む王道の夜景スポット、地元の隠れた魅力を再発見できるスポット、海側からの夜景を楽しめるクルーズ船など、幅広く紹介を支援している。

紹介している。マップにはトイレや駐車場、ベンチの有無などの情報も載っているため、訪れる際は参考になる。また、 구글マップとも連動しておりナビゲーション機能を利用できる。マップの作成は、倉敷市の「未来人材育成事業」の一環として実施。同事業は、岡山県西部を流れる高梁川流域の7市3町におけるキャリア教育などを支援している。